

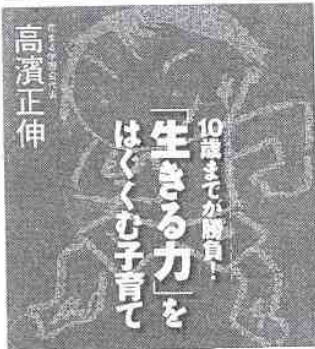
# 「フリーターやニートにさせない」 子どもの自立提案 学習塾代表が出版

自立した子どもを育てるための本を、「花まる学習会」(さいたま市南区)の代表高濱正伸さん(48)が出版した。写真。

高濱さんは、塾を開いて15年。塾と並行して、精神科医とともに、ひきこもりの子どもたちをみてきた。その経験をもとに、県内や都内を中心に、全国で、父親や母親を対象とした子育ての講演を開いている。

強調するのは、子どもを外で遊ばせること。薄くながちな父親の存在感が発揮できるうえ、図形や空間を認識する力がつき、学力が伸びるといふ。夏と冬には、子どもだけのサマーキャンプや雪国キャンプを企画している。集団行動で人間関係を築き、自然の中で創意工夫しながら遊ぶことで、子どもたちが成長すると信じている。

子育ての問題のひとつとして、父親が不在で、母親だけが子どもの面倒を見る「家族カプセル」を挙げる。「お母さんの



生きる力も、本当の学力も、外遊びから生まれる!

「算数脳」の著者が贈る 渾身のメッセージ

話を聞く」「ごほんの大切さ」……。カプセルにならないよう、父親、母親それぞれに対するアドバイスに1章ずつを割いた。

定価1300円(税別)。問い合わせは「角川SSコミュニケーションズ」(03・52883・0295)へ。